

# 研究資源を拡充



コスモビュースイマー社長 山添

作る商品が社会に必要とされ、お客様に喜ばれ、コロナ禍の対策となり、安全で健康的な社会につながるとすれば、商品の安定的供給

それが最大のCSRである。その考え方で休日を返上して製造に邁進する。

③提案営業機会の減少が

長期化する様模様であり、強化すべきは研究資源の拡充と考へてゐる。将来に向けた新たな商材開発をより積極的に進めていく。

④2020年4月に関東

第二工場が完成。主に大量生産を想定した工場として稼働している。本年度は25年前に進出した当時のベトナム第一工場および倉庫を

新築する予定。ベトナムにおける資材・原料供給環境も相当に発展しており、豊富な労働力確保と相まってコロナ禍の特需にも対応が取れてゐる。ますます日本向け製造の軸足はベトナム工場に移転する方向である。中国の内需はアフターコロナとして大きく改善が見込まれており、下期への受注状況も好調である。中國工場の人材教育は急務である。(原文のまま)

①4月～6月の第一四半期の昨年対比売り上げは105%と見込まれる。コロナ禍で売り場の休業やユーザー外出機会の減少により、バラエティ向け商材の落ち込みが大きかった。また、訪日外国人向けインバウンド商材の減少も顕著であった。一方の特需としてはアルコールハンドジェルなどの指定医薬部外品の受注が好調で、今日までの総受注本数は約1千万本である。この特需がなかったと仮定したときの売上は昨対比で80%程度である。

②当社は「人と社会を綺麗にする」というステートメントのもう1つ、清潔・美化にかかる商品を提供する会社である。我々が

